



石井 奏多ちゃん
6月20日 幸町

食欲旺盛!ほっぺたにエネルギー蓄えてます



金子 千奈海ちゃん
6月18日 美住町

たっちも上手にできます!ねえねが大好き!



小野 蒼真ちゃん
6月6日 赤羽根

絵本が大好き もっと読んでと甘えています

すこやか赤ちゃん

2019年6月生まれ

市でも赤ちゃんを紹介しています!
今回の応募は22点でした

★2019年8月生まれ(広報ちがさき7月1日号と市団に掲載)の市内在住の赤ちゃんの写真(頭まで写っているもの)を募集します。5月1日(金)~29日(必着)に市団内「広報ちがさき」の「すこやか赤ちゃん」コーナー応募フォーム、または郵送(写真の裏に赤ちゃんの住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号、20字以内の赤ちゃん紹介を記入し、〒253-8686茅ヶ崎市役所秘書広報課すこやか赤ちゃん係へ)でご応募ください(1人1点のみ)。なお、応募写真は返却致しませんのでご了承ください。



尾崎 慶ちゃん
6月10日 菱沼二丁目

動くの大好き!とっても力強い男の子です



新井 種ちゃん
6月30日 松が丘1丁目

笑顔でいつもみんなを幸せにしてくれます!



森 じゅんちゃん
6月7日 汐見台

いつでもニコニコ。パパはメロメロ

急病のときは

事前に連絡してから受診してください

救急病院

茅ヶ崎市立病院 本村5-15-1 ☎(52)1111
湘南東部総合病院 西久保500 ☎(83)9111
茅ヶ崎徳洲会病院 幸町14-1 ☎(58)1311

地域医療センター

茅ヶ崎3-4-23

医科・歯科 ☎(38)7532(自動音声案内後、用件先に接続)
調剤薬局 ☎(38)5086(直通)

日曜日・祝日・年末年始	内科	9時~12時・13時~23時
	小児科・外科・歯科	9時~12時・13時~17時
平日・土曜日	内科・小児科	20時~23時

※内科・小児科・外科の受付は各時間帯とも診療終了の30分前まで
※年末年始の歯科診療は1月4日まで

耳鼻咽喉科/眼科救急

日曜日・祝日・年末年始

当日の診療場所・時間は消防本部救急医療情報案内
テレフォンガイドでご確認ください☎(85)0119

かながわ小児救急ダイヤル

毎日18時~24時

子どもの体調のことで判断に迷ったときのための、
看護師などによる電話相談 ☎045(722)8000

産業・雇用

中止 企業を研究して仕事を探そう 求人情報の見方から企業調査の方法を学ぶ

日時 6月6日(土)10時~12時

場所 勤労市民会館

内容 仕事の探し方、企業の求人の出し方、集め方などをプロから学ぶ

講師 花田順一さん(キャリアカウンセラー)

定員 20人(申込制(先着))

申込 5月1日(金)~6月5日(金)に☎または勤労市民会館にて

問合せ 勤労市民会館☎(88)1331(10時~21時)

中止 多様な働き方を求める方とのマッチング事業 「〇〇に柔軟な合同企業説明会」参加企業募集

日時 7月1日(水)10時~12時

場所 男女共同参画推進センターいこりあ
対象 企業10社程度(申込制。応募多数の場合は調整)
申込 5月11日(月)までに申込書(市団で取得可)を☎koyouroudou@city.chigasaki.kanagawa.jpへ(☎(57)8377可)

問合せ 雇用労働課雇用労働担当

防災

城山ダム(相模原市緑区)の洪水対応演習

城山ダム管理事務所では、梅雨や台風などによる出水期を前に、ダム放流による事故を未然に防止することを目的として、5月12日(火)・13日(水)にスピーカー放送とサイレンの吹鳴、電光表示の点灯と赤色回転灯の点灯、警報車による巡視と警報の演習を城山ダムから

相模川河口にかけて行います。訓練のため、ダムゲートからの放流はしません。実際の災害とお間違いのないようご注意ください。なお、大雨などにより中止となることがあります。

問合せ 城山ダム管理事務所☎042(782)2831

全国瞬時警報システム(Jアラート)の試験放送 防災行政用無線(屋外スピーカー)など

Jアラートは、国から地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を人工衛星などで瞬時に伝えるシステムです。

日時 5月20日(水)11時頃

内容 「これはJアラートのテストです」を3回繰り返し、「こちらは防災ちがさきです」で放送終了

ほか メール配信サービス、防災ラジオ、tvkデータ放送、テレドーム、情報サイトでも同時配信

問合せ 防災対策課危機管理担当

市職員の人事異動 4月1日付けの人事異動を報告します。【職員課人財育成担当】

- ・ 子育て部長兼福祉事務所担当所長 細見明子(総務部参事兼市民課長)
- ・ 下水道河川部長 大竹功(下水道河川部参事兼下水道河川総務課長)
- ・ 保健所副所長 谷久保康平(保健所参事兼保健企画課長)
- ・ 市立病院副院長兼医療安全管理室長兼感染管理室長兼医療情報管理室長兼診療記録管理室長 藤浪潔(市立病院副院長兼診療部泌尿器科部長兼医療安全管理室長兼医療情報管理室長兼診療記録管理室長)

- ・ 市立病院診療部長兼眼科部長 益原奈美(市立病院診療部眼科部長)
- ・ 会計管理者兼会計課長 木村英知(総務部参事兼職員課長)
- ・ 選挙管理委員会事務局長 中山早恵子(教育推進部長)
- ・ 監査事務局長 角田直也(企画部参事兼秘書広報課長)
- ・ 教育総務部長 前田典康(教育総務部参事兼教育総務課長)
- ・ 教育推進部長 白鳥慶記(企画部行政改革推進室長)

()内は旧職名

茅ヶ崎 foodaction

市内飲食店でテイクアウト推進

市内の飲食店を応援

食品のテイクアウトを推進する有志のコミュニティ「茅ヶ崎foodaction」は、「売り上げ減少に悩む市内の飲食店を応援したい」という思いから、ローカルファースト研究会代表の浅野真澄さんと、飲食店を営む境さんはづきさんが始めた取り組みです。市内で持ち帰りができる飲食店をウェブやチラシで紹介しています。

4月にフェイスブック上にコミュニティが立ち上がってから続々と参加店が集まり、4月13日現在で44店舗がチラシに掲載されています。コミュニティの参加者は3000人を超え、広告やチラシのポスティングに協力するボランティアも集まっています。

浅野さんと境さんは「このスピード感で輪が広がっていくのは魅力的な飲食店が多く、人とのつながりを大事にする茅ヶ崎ならではの」と、飲食店や市

民の反応に手応えを感じています。

「外食できずに毎日料理を作る親御さんの負担軽減や作り手の見える料理を食べてほしいという思いも込めています。テイクアウトを活用し、ぜひ市内の飲食店を応援してください」と思いを語りました。



代表の浅野さん(右)と境さん(左)。チラシ作りは連日深夜にまで及んでいるという



参加店舗の情報やテイクアウトを利用する際はこちら



チラシの配架にボランティアで協力する店舗も



持ち帰り用のメニューには地元食材やお店ならではの工夫もされている